

発行：ひたちなか市の環境を良くする会
会長 小川 和 昭
編集：広報委員会
監修：ひたちなか市環境保全課
TEL：029-273-0111 (内3312)

環境から版

環境四季時計『夏祭り』

TA・MA・RI・BA横丁で開催!!

今年の環境四季時計「夏祭り」は、6月12日(日)開催の勝田TA・MA・RI・BA横丁に出店する形で、「先取り夏祭り」でエコをPRをテーマにステージとテントのブースでそれぞれ催しを行いました。

今年の環境四季時計「夏祭り」は、6月12日(日)開催の勝田TA・MA・RI・BA横丁に出店する形で、「先取り夏祭り」でエコをPRをテーマにステージとテントのブースでそれぞれ催しを行いました。



また、市内約150の事業所、商店にライトダウンのご協力をお願いし快諾いただきました。

た、竹の間伐材を利用した万華鏡作り、竹ぼっくり、ぶんぶんゴマのほか、ペットボトルを利用した念力遊び等も用意し、子どもたちも大喜びでした。竹のキャンドル立てのプレゼントも喜んでいただきました。



笑顔にあふれる環境劇

募集

環境保全啓発ポスター

・自然環境保全部門
・まちをきれいにする部門
・地球温暖化防止部門
小中学生が環境保全についての関心をもち理解と認識を深めるため、3テーマでポスターを募集しています。

＊応募資格・小中学生
＊画用紙・四ツ切サイズ
＊テーマを呼びかける言葉を記入
＊応募締切・9月15日(木)
＊参加賞あり
学校を通して応募して下さい。応募作品の中から審査を行い、最優秀賞、優秀賞を決定いたします。受賞作品は、消費生活展などで展示します。また、啓発活動にも活用させていただきます。

環境イベント

・・・予告・・・

◇第1回環境講座

「潮溜まりの生きもの観察会」

講師：岩崎 雄一郎氏

日時：8/3(水)

9:20～11:45

場所：平磯海岸

参加費：無料

対象：小学校高学年親子 10組
30名まで

募集期間：終了

問合せ：環境保全課

(Tel: 273-0111 代表)

◇環境四季時計『秋祭り』

同時開催「みんなの消費生活展」

日時：11/5(土)、6(日)

会場：市総合体育館 地下1階

・・・募集・・・

◇チャレンジエコライフ

「エコライフの実体験」

期間：7月～10月

参加費：無料

申込み・問合せ：斎藤 保夫

(Tel: 273-9663)

◇森林保全活動

第1回 10/15(土)

第2回 11/19(土)

第3回 12/17(土)

第4回 H29 1/21(土)

第5回 2/18(土)

第6回 3/18(土)

作業時間：9:30～12:00

場所：市内美田多町地区

申込み・問合せ：磯前 博巳

(Tel: 264-1084)

計画の推進体制のイメージ



本会は、「ひたちなか市環境基本計画」に基づいて設立され、市民の身近な自然や環境を大切にすることを育むこと、環境保全行動の定着を図ることを目的に活動しています。具体的には、ごみ問題、地球温暖化防止、自然環境保全のテーマ毎に取組を計画し活動を行っています。

問合せ・申込先：ひたちなか市環境保全課
Tel.273-0111 (内線3312)

ひたちなか市の環境を良くする会



段ボールコンポスト講習会を開催しました



「あっ、そうか わかった！」

6月4日 生涯学習センター、11日那珂湊コミュニティセンターで段ボールコンポストの講習会を開

き、合計38名の参加がありました。講師による生ごみの堆肥化等の説明を熱心に聴きながら、段ボール箱の補強から、堆肥にするための基材(ピートモス(土壌改良剤) + もみ殻燻炭等)混合までを楽しく行いました。家庭から出る生ごみを焼却ゴミと

せず段ボール箱を利用して堆肥にし、家庭菜園等で利用することにより家庭の中で循環型生ごみ堆肥化が成り立ちます。また、生ごみを燃やせばCO₂による温暖化の要因ともなりますが、それを防ぐこととなります。参加された方から、生ごみを生い

行いました。日頃の活動が何える穏やかで和気あいあいとした雰囲気です。スタートし、時間が進むにつれてより積極的な質問や意見が出るようになりまし

フードマイレージ出前講座開催

5月23日、市毛コミセンで様々な活動をしている、すみれ学級29名の参加のもと『私の食が地球・世界をつくる』講座を本会の会員が講師で



「は～い！ 私も わかります」

が管理しています。

百色山は、徳川光圀公が創立した見本林です。国内外から鳥獣草木を集めていたという博学の光圀公は、約100種の樹木を植えました。光圀公は、山林の繁茂は国のためになると考え、植林を進めました。水戸市にある百樹園は、光圀公の生誕300年を記念し、篤志家が、昭和8年に創設したものです。

昨年の本会総会で、百色山が荒廃しているという話がでたので、現地

巨木が点在していました。モチノキが多く、殆どの葉がスズ病のため黒くなっており、害虫も多い状況でした。

近隣在住の方から、以前は桜の名所であったが、護岸工事のため伐採されたという話を聞きました。

那珂川を眺めると、遠方に筑波山を望め、非常に景色が良く、歴史に思いを馳せながらの散策を勧めたい百色山でした。

モチノキのスズ病や害虫の対策については、所管課に対応していただき

わがまちの環境活動 ぼくらの三大体験活動

長堀小学校 五年 高橋 陽

ぼく達の学校では毎年、三大体験活動を行っています。一つ目は米作り、二つ目はホタルの学習会。そして、三つ目がサケの放流です。これらの活動を通し、地域の方々の知識や、技を教えていただき自然とふれ合っています。

この、ぼく達の三大体験活動は、中丸川の水の恵みによる貴重な体験だと思います。これからも中丸川の水質をきれいに保てるようにしていきたいです。

生き物の命の大切さを考え、自然を守る活動を毎年体験できることは、とても素晴らしいし、これからも続けていきたいと思

ひゃくしつやま 百色山を訪ねて

百色山は三反田地区の那珂川岸にあり面積約1・2ha、長さ約800mの細長い平地です。約3分の1を緑地休養広場として市が管理し、続く樹林帯は国交省



風そよぐ百色山緑地休養広場



田植えのようす

「チャレンジ エコライフ」で省エネを!

今年も節電の夏がやってきました。異常気象などの地球温暖化問題も深刻! 国際的にも二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を減らすと同時に、災害にも備えることが、緊急の課題になっていきます。私たち市民もますますスローでエコなライフスタイルが求められています。未来のためにも、これを機会にこれまでの生活を見直してみませんか?

本会では、これまでの省エネ・節電・節水などの温暖化防止活動の推進・啓発を図るとともに、エコライフの実体験(見える化)を通じて、さらに省エネや省 の効果をあげようとしています。

「エコライフの見える化」

モニター募集

本会では、市民対象に「エコライフの実体験(見える化)」にチャレンジして頂く方を募集しています。

期間:平成28年7月~10月
対象者:市民10家族
参加費:無料
申込み・問合せ:斎藤保夫

029-273-9663
詳しい内容は、会のブログをご覧ください。

が診断し、その家庭に合った最適な省エネ対策を提案します。また、具体的な年間エネルギー使用量や光熱費、CO₂排出量について、わかりやすく説明を受けることができ、無理のないエコライフ対策を実践することができます。

みんなで参加しよう!

「緑のカーテンでエコチャレンジ」

本会では、昨年度から地球温暖化対策や夏季の省エネ対策として「緑のカーテン」に取り組んでいます。今年も5月から9月までの期間、会員対象に第2回「緑のカーテン」を実施してまいります。3つの分科会がそれぞれに会員から「緑のカーテンでエコチャレンジ」への参加者を募り、実際に「緑のカーテン」を実践してもらい、分科会の中で話題にしながら昨年より大きな結果を出そうというものです。8月中に実施した結果を持ち寄り、9月半ばにまとめる予定です。



緑のカーテンで2、3℃涼しく

報告の内容は、①植物名 ②本数
③植え方(地植え・鉢植え) ④面積
(平均の縦×横) ⑤感想 ⑥写真(遠景と近景の2枚) ⑦実践回数です。

なお、「緑のカーテン」をさらに普及するため、本会では、今年収穫した種の提供をお願いしています。また、左記の通り講習会も開催します。是非ご参加ください。

「琉球アサガオの増やし方」

講習会 参加者募集

日時:8月26日(金) 10時~11時
場所:高野 謙治 様宅(東石川)
対象:市民(先着10名様)
参加費:無料

お申込み・お問合せは、「緑のカーテンでエコチャレンジ」係(担当:山形信嗣・携帯電話:080-1194-3207)へお願いいたします。

お詫び

本会は、6月に緑のカーテンについて、不適切な植物名を誤って記載したチラシを配布しました。深くお詫び申し上げます。



特定外来生物(植物) オオキンケイギク繁殖

北米原産の「オオキンケイギク」が、ひたちなか市内でも自生し密生しているところが見受けられます。オオキンケイギクは、5〜7月にかけて、コスモスの花に似た鮮やかな黄色の花を咲かせます。生命力・繁殖力が強い多年生の草花です。一度定着すると、在来の植物を駆逐することが確認され、特定外来生物(植物)に指定されました。



自生する
オオキンケイギク

オオキンケイギクが、庭などに生えていたのを見たら駆除しましょう。また、道路等

平成28年度総会開催

4月23日(土)ワークプラザ大會議室で、市長臨席のもと、43名出席で総会を開催しました。

案が承認され、小川和昭新会長の体制で活動が始まりました。(1面環境イベント参照)



えているのを見たら駆除しましょう。また、道路等

編集者だよ

新年度最初の「環境かわら版」の編集作業がようやく終わった。

この間、はじめての18歳選挙権が施行され参議院選挙がおこなわれる。若者たちはどんな選択をするのか興味深い。

つい最近まで、若者の政治離れが社会問題であったが、政治がより身近なものになることを期待したい。

「環境を良くする会」では、これまで環境について、より広い世代の皆さんに関心を持ってもらうために、環境イベントなどを行う際には、小中学生の参加に力を注いできた。

今後はさらに、この若い世代の環境に対する声を「環境かわら版」で取り上げるなど、新たな未来を一緒に築きたいと思う。(山形)

「食品包装材に思うこと」 回収された資源の行方は?

「資源回収されたプラスチックやペットボトルはその後どのように処理されているのだろう」と疑問を持ちながら、市の廃棄物対策課を訪ね、話を伺いました。

・プラスチック

回収後人の手で異物を除去、ボールと呼ばれる1個約280kgの立方体の形状の物にし、(公財)日本容器包装リサイクル協会が選定した業者の工場で分別後、破碎。ペレット等にした後、プラスチック製品や材料に生まれ変わる。

1ヶ月の資源回収量(市内全域)
25,000 ~ 32,000kg
うち異物 約2,000kg

・ペットボトル

人の手で汚れのひどい物を除去し圧縮して、ボール(35 ~ 40kg)にし、工場へ運ばれる。

1ヶ月の資源回収量(市内全域)
14,000 ~ 28,000kg

ひたちなか市の回収物はきれいだと定評!

資源回収に出すことで燃えるゴミが減り、クリーンセンターの予算も減らすことができます。けれども、リサイクルできるからと安易にペットボトルを買わないで、水筒を愛用しましょう。

ひたちなか市の環境を良くする会 事業所会員の紹介

<p>化粧品・日用品・アロマまで、石油系化学物質を使わない、人と環境を守る製品です。シナリー櫻季(株) TEL029-271-0766</p>	<p>廃棄物からエネルギーへ</p> <p>私たちの使命は「地球」をつなげること 豊田環境株式会社 ひたちなか市高野2-3-4-2 (TEL)029-272-2141 http://www.katsutan.com</p>	<p>Globa Teamwork コマツ 茨城工場 〒312-0001 茨城県ひたちなか市高野149-14 http://www.komatsu.co.jp</p>	<p>セイメイヤ ひたちなか馬渡店</p>	<p>リコーインダストリー(株) 勝田事業所</p> <p>インクジェットヘッド ドットインプリンタ ひたちなか市武田1060 www.industry.ricoh.co.jp</p>	<p>ガーデン・エクステリアのデザイン・施工 Maki planning http://www.mams-garden.com/ プロが選ぶガーデン雑貨の専門店 Mam's garden http://www.makipla.com/</p>
<p>私たちは、 美しい地球を次の世代へ!</p> <p>のスローガンのもとに、一丸となって地球環境の継続的改善と環境汚染予防活動を推進しています。 日立製作所水戸事業所</p>	<p>Hitachi Koki 日立電動工具</p>	<p>廃棄物の中間処理施設 KATSUTA 株式会社 カツタ ひたちなか市高野1968-2 TEL(029)270-3711(代) http://www.eco-katsuta.com/</p>	<p>Bio Power 木質バイオマス発電所 (株)バイオパワー勝田 ひたちなか市高野1974-1 TEL029-270-3341</p>	<p>ひたちなか・東海 ハイトラスト株式会社 ひたちなか市新光町103-2 TEL(029)265-5371</p>	<p>詳しくは 環境を良くする会のブログを ご覧ください。</p>